

「出題の意図」

| | |
|--------------------|--|
| 選抜区分 | 2020年度（選抜区分：推薦入試） 文学部 比較文化学科（科目名：小論文） |
| 出題の意図 （評価のポイント） | <p>問題Ⅰ：問5</p> <p>問題文の主題に関して意見を英語で述べさせることにより、英語の読解能力、英文の構成能力（英単語、英文法、英語構文に関する知識）、発想力、論理的思考力を問うた。</p> <p>問題Ⅱ：問2</p> <p>人間をはじめ、生物の知覚にはその種ごとの限界があるものなので、全生物の上に君臨する客観的環境というものはない。客観的とされているのはあくまで人間にとって「客観的」なだけである。また、人間の認識に限っても、地域や時代毎に世界の認識は違う。例えば古典に表現されているものは、あくまでその時代その地域の世界認識を切り取ったものであった。この点を正しく理解し、個人的体験や文化的事象の中から裏づけのある「思い込み」を挙げて意見を述べていれば評価する。</p> |